

11.10

## だんだん

## 高級車？で救助

総合防災訓練(P2-3)での高所救助訓練です。保健センターの駐車場から屋上までの高さは約18m。…高いです。8階建・30mの高さまで対応できるのは、この車は、屋上に残された3人を余裕を持って無事救助しました。はじめて車のエンジンの排気量は1,000cc、高級車で有名なドイツのメーカー製です。

## 主な内容

- [特集] 10.23を忘れない  
十日町市総合防災訓練実施… 2-3
- 第39回十日町市美術展 …… 4-5
- 大きな安心 国民年金 …… 6-7
- 高齢者への福祉サービス …… 8
- 包括支援センターをご利用ください …… 9
- 地域の風～支所からのたより～ …… 10-11
- ときめきネットワークほか …… 12-13
- まちの話題 TOPICS …… 14-17
- 水道事業のお知らせ …… 18
- お知らせ・ガイド …… 19-21
- ジュニア芸術祭—松之山小学校— …… 22

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。



特集

10・23

十日町市総合防災訓練実施

を忘れない

震度6強を  
想定して訓練

「10月22日午前8時56分、十日町市一帯を中心としたマグニチュード7・0の直下型地震が発生し、震度6強を観測した」という想定で始まった十日町市総合防災訓練（市主催）には、国・県の機関を始め、警察、消防、医療、通信、福祉などにかかわる各種団体や自主防災組織、一般市民など約300人が参加しました。市では、午前9時10分に市長を本部長とする災害対策本部を設置し、被災状況を把握するとともに、人命救助、災害復旧及び被害の拡大を防ぐための応急対策を実施する訓練を行いました。

災害対策本部設置（市役所本庁）



訓練の模様を、主に写真で紹介します。



バケツリレーによる消火訓練（山本町自主防災会・千歳町自主防災会の皆さん）

平成16年10月23日に発生した新潟県中越大地震から2年。道路や上下水道などのライフラインのほか、農地・農業施設などの復旧も順調に進み、見た目の震災の傷跡はほぼ地震前の姿にもどりました。

震災からほぼ2周年の10月22日(日)、あのときの教訓を未来に生かそうと、市役所及びその周辺で十日町市総合防災訓練が実施されるとともに、23日(月)には合同追悼式や復興を祈念する催しなどが各地で行われました。



現地対策本部での被害情報収集訓練



災害協定自治体への応援要請訓練



市役所からの避難訓練には約50人が参加



「けむいよー！」親子で濃煙通過体験



消防防災ヘリによる  
高所救助訓練



実戦さながらの  
多数傷病者応急救置訓練



救助犬  
活動紹介



緊迫感漂う  
倒壊家屋からの救助・救急訓練



市役所庁舎へ向けて放水  
（火災消火訓練）



一斉放水！（水消火器による消火訓練）

## 県と7市町で合同追悼式



10月23日(月)、長岡市立劇場で新潟県と7市町（長岡市、小千谷市、十日町市、見附市、魚沼市、南魚沼市、川口町）が主催する新潟県中越大地震2周年合同追悼式が開催されました

関広一小千谷市長による開式の辞の後、黙とうが行われ、会場を埋めた約1,000人の参加者は震災で亡くなった67人のめい福を祈りました。森民夫長岡市長による式辞の後、泉田裕彦新潟県知事により「あの日、あの時の突然の強い揺れは今でも私の脳裏から離れることはありません。これからも、被災者が震災前よりも元気に、豊かに、安心して暮らせる地域へと再生するよう息の長い取り組みを進めます」と追悼の辞が述べられました。その後、代表者（遺族関係者65人、来賓、主催者など）により献花が行われ、遺族を代表して震災で妻と長男を亡くした畔上守二さん（長岡市）は、「あの日のことを思い出せばつらく、忘れることのできないできごとですが、全国の皆さんからの心温まる言葉や支援で、何度も勇気づけられたことを感謝します」と語りました。

最後に、山古志小学校・山古志中学校の子どもたちと、学校再建までいっしょに勉強した長岡市内の7つの学校の児童・生徒たちを中心に、会場全体で文部省唱歌「故郷（ふるさと）」を合唱し、復興を誓い合いました。





## 第39回

# 十日町市美術展

第39回十日町市美術展が10月21日(土)～24日(火)の4日間、市民体育館で開催されました。8部門に300作品(日本画19、洋画59、版画13、現代美術8、彫刻1、工芸37、書道51、写真112)の応募があり、審査の結果、81作品が入賞に輝きました。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

●問合せ● 中央公民館 ☎757-5011

## 日本画

市展賞 「里山春色」

大淵絹子(小千谷市)



奨励賞 内山美恵子(小千谷市)

樋口一孝(四日町3)

新潟日報美術振興賞

関川捷次(小千谷市)

佳作 青柳卓次郎、高橋トモ

佐藤由雄、横田ハル子

## 洋画

市展賞 「面、語る」

福原美恵(津南町)

※作品は下

奨励賞 高橋文子(天水島)

庭野孝枝(本町7-2)

水落安子(澁野)

関口耕二(袋町中)



新潟日報美術振興賞

村山亜季(十日町総合高等

学校)

佳作 樋口正美、東 祐義

宝田 修、井上明子

古山富士夫、庭野雪子

清水好和、小林幸一

## 版画

市展賞 「2004・10・23」

細貝昭平(長岡市)



奨励賞 清水好和(津南町)

新潟日報美術振興賞

松本山丹(中島町)

佳作 大口貞信、大津正雄

阿部松三

## 現代美術

市展賞 「回われ回われ」

村山和宏(川治下町2)



奨励賞 廣田 澤・上原和代・滝澤

未来・廣田 梢(中里中学

校)

新潟日報美術振興賞

青木 雄・池田 茜・池田

美和・石沢祥子・石田華菜

子・大熊愛果・小幡 輝・

尾身貴洋・酒井香穂里・佐

藤亜悠子・清水あき・関 由

香・高野 賢・高橋絵美・

戸田彩加・富井 篤・藤ノ

木利加・宮澤憲生・山田麗

加・芳川麻菜・涌井結希(十

日町総合高等学校)

佳

作 生越祺三

## 工芸

市展賞 「絆」

廣田律子(津南町)



奨励賞 星名好男(川治下町2)

石田松男(妻有町西1-2)

新潟日報美術振興賞

田口 薫(南新田町2)

佳作 樋口節子、村山大介

小川貴之、上野広秋

庭野雅弘、佐藤貞夫

## 写真

市展賞 「村まつり」

宮 啓一(山野田

※作品は下

奨励賞 鈴木洋一(松代)

桑原善一(津南町)

井上宗昭(南魚沼市)

邨山重信(室野)

山内正胤(学校町1)

新潟日報美術振興賞

石川哲司(川治内後2)

佳作 田村正夫、佐藤昭二

福岡 均、須藤 功

伊東 孝、宮沢美江子

江部堅市、浅井麻依

斎藤馨爾、樋口伊良

石田 宏、山内初枝

高橋健吉郎、小坂幸平



佳作 村山晴好、桜沢正司

吉楽和人

## 彫刻

奨励賞 山田令三(南魚沼市)

## 書道

市展賞 「良寛のうた」

平賀良尊(南魚沼市)

※作品は下

奨励賞 関谷寿美子(通り山)

佐藤雄司(津南町)

桑原洋子(錦町1)

和田良一(南魚沼市)



新潟日報美術振興賞

樋口ゆかり(上川町)

佳作 宮沢礼子、山岸玲子

佳作 中林喜子、庭野美奈子

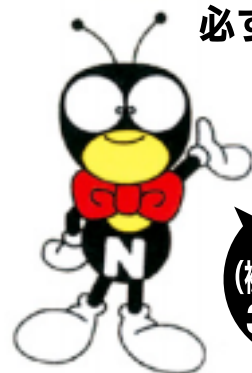
大津幸一、山岸繁雄

市村敬子、半間 正



## 国民年金のしくみと加入する人

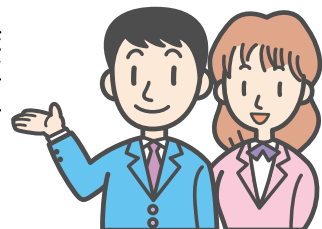
日本国内に住所がある、20歳以上60歳未満の人は必ず国民年金に加入し保険料を納めます。



加入者  
(被保険者)は  
3種類!

### 厚生年金・共済組合

会社員・  
公務員など



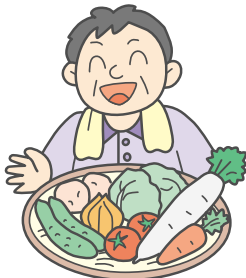
2階部分  
勤務する事業所を通して加入する年金です。年金額も基礎年金に上乗せされます。  
(厚生年金・共済年金)

1階部分  
20歳以上60歳未満のすべての人が加入します。年金のベースになっている部分です。  
(基礎年金)

## 国民年金(基礎年金)

### 第1号被保険者 自営業者・学生など

20歳以上60歳未満の自営業・自由業・農林漁業・学生・アルバイト・無職の人

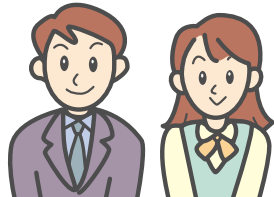


市役所の国民年金担当窓口

自分で納めます。支払いが困難な場合には、学生納付特例制度・若年者納付猶予制度・保険料免除制度などがあります。

### 第2号被保険者 会社員／公務員など

厚生年金や共済組合に加入している会社員や公務員などで就職時～65歳未満の人(65歳以上の加入者については、老齢・退職年金の受給資格を有していない人に限る)

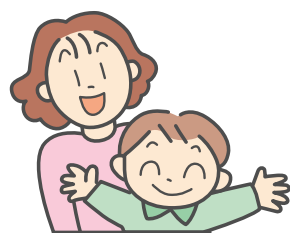


勤務する事業所が加入手続きを行います

厚生年金や共済組合の保険料を納めます。それとは別に国民年金保険料を納める必要はありません。

### 第3号被保険者 会社員・公務員に扶養されている配偶者

20歳以上60歳未満で第2号被保険者に扶養されている配偶者



第2号被保険者の勤務する事業所

個人で納める必要はありません。国民年金保険料は、配偶者の加入している年金制度が負担します。  
※配偶者の給料から天引きされるわけではありません。

あなたの  
タイプは  
?

加入  
届出先

保険料の  
納め方

◆国民年金の届出や請求・相談は、市役所保険年金課(年金係) 757-3111(内線167) または各支所市民生活課  
◆厚生年金の届出や請求・相談は、新潟社会保険事務局六日町事務所 025-770-2211

※納めた保険料は、全額社会保険料控除の対象となりますので、領収書は大切に保管してください。  
確定申告や年末調整の際には「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」や領収書の添付が義務づけられています。

希望により  
加入できる人もいます

- ①日本に住む60歳以上65歳未満の人  
過去に保険料の免除を受けたり、任意加入しなかった期間があつたりして老齢基礎年金額が満額にならないときに、加入して年金額を増やすことができます。
- ②65歳に達しても老齢基礎年金を受けるために必要な期間が足りない人  
70歳までの間で年金の受給資格ができるまで、加入することができます。(昭和30年4月1日以前生まれの人に限りです)
- ③外国に住む20歳以上65歳未満の日本人

大きな安心 きちんと納めて手に入る――

# 国民年金

保険料は忘れずに  
納めましょう!

未納にしておくと、将来老齢基礎年金が受けられなくなったり、もしものときの障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられなくなったりする場合があります。  
第2号・第3号被保険者から第1号被保険者になったときには、忘れずに届出してください。

月額保険料は  
**13,860円**  
(平成18年度)

▲付加保険料…  
第1号被保険者で希望する人は月額400円を納付すると、老齢基礎年金に上乗せされます。

### 保険料前納制度

保険料を前納すると、保険料の割引があります。半年分前納と一年分前納があります。

保険料の納付は  
口座振替が便利です

申込みは、預金通帳・預金通帳届出印鑑・年金手帳を持参して、金融機関(銀行・農協など)や郵便局で直接行ってください。市役所での納付はできません。

## 保険料が納められないときは免除制度があります

『申請免除(全額・4分の3)』『若年者納付猶予制度』  
『学生納付特例制度』『未納』の違いについて

| 区 分             |          | 老齢基礎年金を請求するとき | 老齢基礎年金の金額の計算 | 障害・遺族年金を請求するとき | あとから保険料を納める期限 | 所得の審査対象                              |
|-----------------|----------|---------------|--------------|----------------|---------------|--------------------------------------|
| 申請免除            | 全 額      | 受給資格期間に含みます   | 3分の1が算入されます  | 納付済期間と同じ扱いです   | 10年以内         | ・ 請求者本人<br>・ 配偶者<br>・ 世帯主            |
|                 | 4分の3 免 除 |               | 2分の1が算入されます  |                |               |                                      |
|                 | 半 額      |               | 3分の2が算入されます  |                |               |                                      |
|                 | 4分の1 免 除 |               | 6分の5が算入されます  |                |               |                                      |
| 若年者納付猶予制度       |          | 受給資格期間に含みません  | 算入されません      |                | 2年以内          | ・ 請求者本人<br>(20～29歳の加入者)<br>・ 請求者の配偶者 |
| 学 生 納 付 特 例 制 度 |          |               |              |                |               | 学生本人の所得                              |
| 未 納             |          | 受給資格期間に含みません  |              | 受給資格期間に含みません   | 2 年以内         |                                      |

# 地域包括支援センターを ご利用ください



## 地域包括 支援センター とは

市では、今年4月の介護保険法の改正にともない、地域包括支援センターを開設しています。

高齢者が住みなれた場所で安心して暮らせるよう、介護・医療・健康・福祉などのさまざまなサービスを包括的・継続的に支援していくところです。次の4つの業務を行います。

### 1 介護予防ケアマネジメント支援業務

要介護状態にならないように予防活動を行います。

▼要支援になる可能性が高い人（特定高齢者）には…

その人の状態にあった介護支援計画を作成し、介護予防プログラム（運動器の機能向上、栄養改善

### 生きがい対応型 デイサービス

一人暮らしなどで家に閉じこもりがちの人や友だちがほしい人などが、昼食をはさんで楽しい趣味活動などを行います。

### 配食サービス

一人暮らしなどで調理が困難な人に、介護支援計画を作成して昼食を届けます。

### 緊急通報装置貸与・ 日常生活用具給付

一人暮らしなどの人に、急に具合が悪くなったとき電話回線を利用して身近な人に知らせるシステムの貸与や自動消火器・火災報知器の給付を行います。

### 生活管理指導短期宿泊

老人ホームなどに数日間泊まって、生活習慣の指導を受けながら体調を整えます。

### 除排雪援助

市内に親族がいない要援護高齢者などに除排雪援助を行います。市民税の均等割以下の世帯が対象です。

### 自立者向けホームヘルパー

ホームヘルパーが一人暮らしなど

の人の自宅を訪問して、調理や洗濯などの家事をいっしょに行ったり相談を受けたりします。

### 外出支援サービス

介護保険の要介護3以上の認定を受けている人で、一般の交通機関を利用することが困難な高齢者にタクシー利用券を支給します。

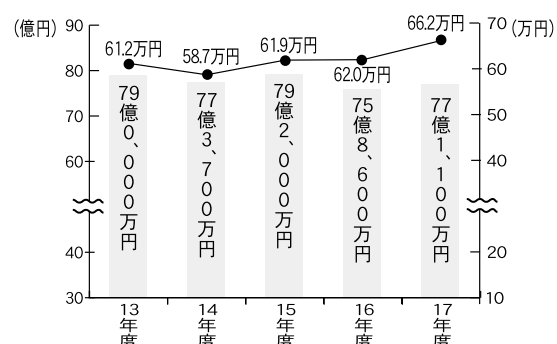
### 寝たきり・認知症 高齢者の家族支援

◆寝たきり老人等介護手当支給  
寝たきりや認知症の高齢者を自宅で介護している人に、月5,000円の手当を支給します。

## ご存じですか？ 十日町市の老人医療費

17年度の老人にかかった医療費の総額は77億1,100万円で、16年度（5市町村合計）より1億2,500万円の増額（1.65%増）でした。17年度の一人当たり老人医療費は66万2,000円で、16年度に比べて4万2,000円も増えています。医療費の増加は保険税（料）にはねかえってことになります。「かかりつけ医」を決めて上手な健康管理に心がけ、医療費を有効に使いましょう。

年間総医療費の推移（億円）  
年間1人当たり医療費の推移（万円）



問合せ 保険年金課国保係 ☎757-3111（内線166）

### ◆家族介護慰労事業

要介護4・5相当の高齢者を介護保険サービスを使わずに1年以上自宅で介護している市民税非課税世帯に、10万円の慰労金を支払います。

### ◆家族介護教室・家族交流事業

寝たきりや認知症の高齢者を自宅で介護している人に、介護知識を提供したり交流を行ったりするなど、介護の疲れをいやします。

このほかにもサービスがありますのでお問合せください。

■問合せ 福祉課高齢福祉係・おとしより相談係 ☎757-3111（内線144）または各支所健康福祉課と各地域の在宅介護支援センターへ。

口腔機能の向上などを行います。  
▼要支援1・2と認定された人には…  
介護保険制度のもと、要介護状態にならないように、「介護予防ケアプラン」を作成し、目的にあわせた介護予防サービスを提供します。

### 2 総合相談支援業務

高齢者の介護に関する相談や悩みだけでなく、健康や医療、福祉や生活に関することなど、さまざまな相談に対応します。

### 3 包括的・継続的 ケアマネジメント 支援業務

地域の介護支援専門員（ケアマネージャー）の支援・指導やさまざまな機関とのネットワークをつくり、高齢者の皆さんにとって暮らしやすい地域づくりを目指します。

### 4 権利擁護業務

高齢者の権利を守るため、財産管理や契約に関する相談などに応じ、高齢者虐待の早期発見と防止に努めます。必要に応じ成年後見人制度の

申し立ての支援をします。  
高齢者虐待防止法が4月から施行されました。虐待を発見した場合は、地域包括支援センターに連絡ください。

### ※高齢者虐待とは

65歳以上の高齢者に対して行う虐待であって、暴力などの身体的虐待や介護や世話を放棄したり放任する虐待、ひどい言動による心理的虐待、性的虐待、財産を不当に処分するなどの経済的虐待を行うことで、人権の侵害や尊厳を奪うことをいいます。

市内に2か所の地域包括支援センターを設けています。  
お気軽にご相談ください。

#### 【十日町地域業務担当】

地域包括支援センター三好園しんざ（本町7-2）  
☎750-5380

#### 【川西・中里・松代・

松之山地域業務担当】  
地域包括支援センター十日町（千歳町・市役所内）  
☎757-3111内線146





岩瀬体験農園で行われた「でっけえ芋ほり体験」

## 今年は豊作だよ 仙田で収穫祭

10月29日(日)、仙田体験交流館(道の駅・瀬替えの郷せんだ)とその周辺で「仙田の収穫祭」が開催され、秋野菜とくだもの交流市と銘打った音楽市場は、終日買い物客でにぎわいました。会場では、新米もちつき大会が行われたほか、屋台やふれあいワンワンコーナー、特設ステージでは歌謡ショーも行われ、訪れた人たちは、楽しいひとときを過ごして

# かわい新聞

川西支所  
☎768-3111

## 木落つてきておぼろけ

また、岩瀬体験農園では「でっけえ芋ほり体験」も行われ、子どもたちの元気な声が飛び交っていました。これから、各集落を中心に収穫を祝ういろいろなイベントが開催されます。一部を紹介します。

### 【木落つてきておぼろけ】

■日時 11月19日(日)午前11時～  
■場所 木落構造改善センター  
■内容 手打ちの地元産そばを食味できます。

■その他 前売り券が必要です  
■問合せ 川西観光協会  
☎768-4951

### 【活き生き千手収穫祭】

■日時 11月25日(土)午前9時～  
■場所 千手中央コミュニティセンター  
■内容 郷土食講演会、土づくり・食品講演会など

■問合せ 榎千手  
☎768-3683

## 男女平等のまちづくりに向けて

女性と男性が互いの人権を尊重し、喜びと責任を分かち合いながら、一人ひとりが自分らしく暮らせるまちにしていけるために、市では男女平等プランを策定しています。男女差別や暴力などを自分の問題としてとらえ、家庭・職場・地域などで話し合い、それぞれの立場から取り組みを進めていくことが大切です。

10月14日(土)、千手中央コミュニティセンターで、男女共同参画を進める催し「寸劇とトーク・Talkできっかけづくり」が開催され、参加した約30人が寸劇を観賞したあと、グループトークを行い理解を深めました。



グループトークでは本音を語り合いました

「まち・むらトーク」で市長と対話  
10月23日(月)、千手中央コミュニティセンターで、市民と市長の対話「まち・むらトーク」が開催され、地域住民など、約90人が参加しました。この催しは、これからのまちづくりや地域の課題、素朴な疑問などについて田口市長と市民がざくばらんに対話しようというもので、市内12会場で実施されました。



活発な意見が交換された自由トーク

後行われた自由トークでは、会場の参加者と活発な意見の交換が行われました。



大人も子どももいっしょに走りました

中継地点には大勢の市民が詰めかけ、タスキをつなぐ選手に「頑張れ!」と大きな声援が送られていました。今大会を制したのは小学生の部が「浦田パワーキッズ」、中学校の部が「ファイヤー」、高校・一般の部が「となりの出っ歯」、ゆとり部門が「チーム乱れ咲き」でした。  
また、駅伝大会後に行われた健康マラソンには親子連れなど271人が参加。ススキの穂が揺れる棚田を横目に見ながら、スポーツの秋にさわやかな汗を流していました。



健脚を競ったマラソン大会

湯コー米マイ心ハート

# まつのやま

松之山支所  
☎596-3131

## 秋の味覚と芸術を満喫 農業祭と芸能祭にぎわう

10月29日(日)、第25回松之山農業祭が自然休養村センターを会場に開催され、約2,000人の人出でにぎわいました。今年の農業祭は太鼓演奏で開幕、会場には農産加工品や農機具、錦鯉などの展示販売に16店が参加しました。特産品などが並べられた各ブースには、多くの人が足を止め熱心に品定めをしていました。また、野菜販売では開店前から列ができるほどの人気で、市民や観光客らが野沢菜やダイコン、レンコンなどお目当ての新鮮な野菜を買い求めていました。味処コーナーでは新米おにぎりや



松之山の特産品を販売



農業祭恒例のもちつき大会



新鮮な野菜に行列ができました

手打ちそば、キノコ丼が用意されたほか、豚汁も無料でふるまわれ、秋の味覚を存分に満喫していました。会場の一角では恒例のもちつき大会が行われ、つぎたてのもちを求めていつまでも長い列ができていました。  
また今年は、JA十日町によるお楽しみ抽選会も行われました。草刈機やキノコ詰め合わせセットなどの豪華賞品が用意され、抽選番号を読み上げられるたびに会場から歓声が上がっていました。  
隣の松之山体育館では、松之山芸能祭を同時に開催。松之山文化協会芸能部による芸能発表や歌舞伎が上演され、秋空の下、大勢の人が秋の味覚と芸能の一日を楽しんでいました。





**丸山 陽菜乃ちゃん**

まるやま ひなのちゃん  
平成16年2月15日生まれ  
松之山

2人のお兄ちゃんと弟には生まれたひなちゃん。ときどきけんかもするけど仲良しの4人兄弟です。お絵書きとブロック遊びとアンパンマンが好きな、ちょっとはずかしがりやのひなちゃんです。



17



**志賀 陸ちゃん**

しが りくちゃん  
平成14年11月27日生まれ  
四日町中原

パトカーや消防自動車、スポーツカーが大好きなりくちゃんの好物はふりかけごはんです。保育園の運動会ではつなひきやかけっこ、リレーでがんばりました。自転車の補助ぐるまが早く取れるといいな。

## お子さんの予防接種

忘れていませんか

予防接種の役割は、病気に対する免疫を体内に作って、お子さんの健康を守ることと感染症の流行を防ぐことの2つです。

ポリオを除く定期の予防接種

が、平成18年4月に「集団接種」から「個別接種」

に変わりました。個別接

種は、年間を通じてお子

さんの体調の良いときに、

かかりつけ医師のよりの

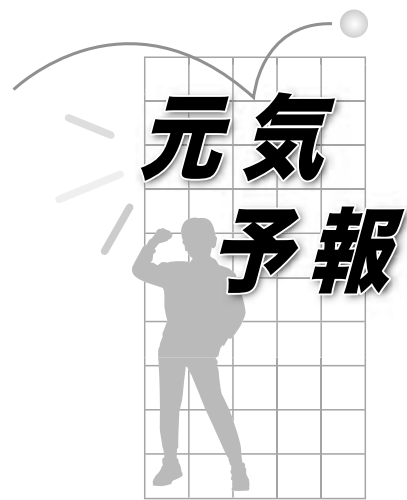
確な判断で接種が受けら

れるという長所がありま

すが、保護者が医療機関

に予約して受ける必要が

あります。接種すること



問合せ

健康支援課母子保健係  
TEL757-3111（内線122）

## 病気がかったときは しっかり治してから接種を受けましょう

【病気回復から接種までの一般的な目安】

- 麻しん・風しん・水痘・おたふくかぜ：  
回復後4週間はあける
- 突発性発疹・手足口病・伝染性紅斑：  
回復後2週間はあける

※個別接種では、かかりつけの医師の判断で期間が多少異なります。ほかの病気にかかったり、けいれんを起こしたりしたことがあるときも、医師に相談しましょう。

### ●定期の予防接種

| 予防接種の種類    |       |       | 対 象 年 齢        | 標準的な接種期間      | 接種回数・間隔       |
|------------|-------|-------|----------------|---------------|---------------|
| B          | C     | G     | 生後6か月未満        | 生後3か月以上6か月未満  | 1回接種          |
| 三種混合       | 第1期初回 | 第1期追加 | 生後3か月以上7歳6か月未満 | 生後3か月以上12か月未満 | 3～8週の間隔で3回接種  |
|            |       |       |                | 初回終了後12～18か月後 | 1回接種          |
| 麻しん<br>風しん | 第1期   | 第2期   | 1歳以上2歳未満       | —             | 1回接種          |
|            | 第2期   |       | 小学校就学の前年度      | —             | 1回接種          |
| 二種混合       | 第2期   |       | 11歳以上13歳未満     | 11歳（小学校6年生）   | 1回接種          |
| ポ リ オ      |       |       | 生後3か月以上7歳6か月未満 | 生後3か月以上18か月未満 | 6週間以上の間隔で2回接種 |

※日本脳炎予防接種は、厚生労働省の通知により接種勧奨を控えています。  
※対象年齢の枠からはずれて接種する場合は、任意接種（自費）となります。

# ときめき ネットワーク

17

## お客さんの笑顔が張り合いです

高校生のころから、将来は自動車整備の仕事に就きたいと思っていました。高校卒業後、長野の専門学校で2年間勉強して、ガソリンとディーゼルの2級の国家資格を取得し帰省し、就職しました。自動車の整備に関われればいいと思っていたので、働く場所にこだわりはなかったです。

車って人間と同じように、1台1台みんな違うんです。故障の症状は同じでも原因はさまざま。その原因をさがすのがけっこう大変な作業です。でも大変な分勉強になります。故障の内容をお客さんにいかに分かりやすく説明するか、これも課題です。

ガソリン1級の資格を取るのが目標です。仕事ももっと要領よくできるようになりたいですね。そのためには経験を積むこと。今は、やりたかった仕事ができて毎日が充実しています。修理を終えて、車を引き渡したときのお客さんの笑顔が一番うれしいです。



**藤巻 弘樹 さん**

1983年生  
吉田商会(株)勤務

先月の池田秀美さんからバトンタッチ。

# 光 ケーブルネットワークで 地域が変わる

VOL.11

◆問合せ◆  
総合政策課  
情報政策係  
☎757-3111  
（内線233）

### 全世帯に配置する

### 告知端末機の機能は

### 片方向（下り）で決定

10月19日(木)、30日(月)に開催された第8回・9回の情報化推進会議で、災害時における緊急情報や各種行政情報、地域単位の情報などを伝える音声告知端末機の機能を片方向（下り）にするという方針が確認されました。この決定を受け、今後は評価委員会で審議を進めている企画提案会（情報化にあつての連携事業者の選定）を実施する予定です。

## 音声告知端末機の機能に 関する推進会議での議論

### ◇双方向性・片方向性について

双方向機能が必要という人の意見は主に「行政サービスの提供は双方向機能が必要」というものでした。また、片方向機能でよいという人の意見は、「費用対効果の面を考えるべき」「双方向の告知端末機を使用しなくても別の方法がある」などというものでした。

### ◇地域内無料電話の必要性

「地域や企業にとつて大きなメリットがある」という意見と、「携帯電話が

普及している現状では、地域内無料電話には固執しない」という意見に2分されました。

### ◇財政負担に関する提言

ほとんどの委員が市の厳しい財政状況は認識した上で、「それでも双方向で整備すべき」「市の財政状況も考慮すべき」「セカンドベストという選択もある」「新たな財源確保も検討すべき」などの意見が出されました。

### ◇まとめ

第8回の会議に参加した委員の過半数が片方向機能の告知端末機を支持しましたが、最終的な判断は市に一任するという結論になりました。

これらを踏まえ、第9回の会議において、市は告知端末機の機能を「片方向」とする結論を説明し、確認をいただきました。

告知端末機の機能を「片方向」としたことで、4本柱の「地域内無料電話」の実現ができなくなりますが、光ケーブルの基盤が整備されることによって、市内のどの地域でもプロバイダーに依存したIP電話（全国一律通話料）の利用は可能になります。

※次回は、評価委員会で検討されている内容などをお知らせします。





## 誇りを持って元気な農村を作ろう！

10月25日(水)、クロス10で「“農”ではばたけ！元気な農村づくりシンポジウム」が開催されました。これは、これからの農業や農村づくりについてみんなで考えようと市が主催したもので、農家のほか県やJA、各種団体など、農業・農村にかかわる人たち約360人が参加しました。「地域農業と農村の新しい方向を考える」と題して基調講演した小田切徳美明治大学教授は、「地域の資源を生かしながら、学区単位くらいで農業や地域の活性化活動しよう」と呼びかけました。続いて行われたパネルディスカッションでは、十日町赤倉、星峠の集落代表者がそれぞれの取り組み事例を映像を交えながら紹介し、参加者は、ときどきメモを取るなど熱心に聴き入っていました。

tokamachi topics

**パソコンで再就職支援**

今年で4回目となる「再就職準備セミナー（Re・Be・ワークセミナー）」が、10月19日(木)・20日(金)の2日間情報館で開催されました。このセミナーは、育児や介護などで仕事を中断していた人で再就職を希望する人を対象に、(財)21世紀職業財団主催で平成15年度から行われているものです。今回は、市内から女性12人が参加し、1日目は講義の後に適職発見のワークシートなどを行い、2日目はパソコンを使っての基礎演習や、インターネットの使い方などを学びました。



## 野中小学校閉校式

10月28日(土)、十日町市立野中小学校閉校式が同校体育館で行われ、児童、教職員と地域住民など約300人が集まりました。式典では来賓によるあいさつの後、全校児童8人が野中小学校の思い出を語り、参加者全員による校歌斉唱では、母校の閉校に思わず涙ぐむ人も。水落徹校長は、「閉校は本当に胸の痛む思いですが、8人の皆さんは母校に誇りを持ち、夢や希望を抱いてこれからの人生を進んでください」と語りました。野中小学校は明治15年に創立され、昭和24年の火災やおととしの震災を乗り越えてきました。来年3月末に124年の歴史に幕を閉じ、水沢小学校に統合されます。



## 地域セミナー 「自分らしく生きる」

男女共同参画推進のための地域セミナーが、11月1日(水)松之山自然休養村センターで開催されました。このセミナーは、性別にとらわれず自分らしく生きることの大切さを考えてみることを目的に、4回シリーズで行われます。第1回目のこの日は男女合わせて34人が参加し、講演と立場の違う人になつて違う視点で考えてみよう、を課題にグループワークが行われました。22日(水)には同会場で、更年期をテーマにして講演会が行われます。



## 復興のあゆみ照らす 10.23「想う灯」

10月23日(月)、十日町市街地を会場に「10.23『想う灯』つづく道つながらる明日」が開催されました。この催しは、おととしの中越地震からの復興の経験を新たなまちづくりに生かしていこうと企画されたもので、約60人の運営ボランティアと商店街振興組合などの協力のもとに実施されました。地震発生の時刻に合わせ約5,000個のキャンドルを商店街などに灯し黙祷が捧げられるとともに、光る風船600個を手を持った参加者がまちを歩く「G I N G A」が行われ、明かりを消した商店街を幻想的に照らしました。企画運営したLIVE★LIFE★LOVEの奥平百合さん(松代)は、「震災体験で得た共同体の意識をイベントに結び付けたいと企画しました」と話していました。

tokamachi topics

## 小さな子どもが大きな機械を体験

10月21日(土)、キナーレを会場に「どぼくの日～ふれあい体験パーク～」が開催され、約3,000人が集まりました。会場には測量機器を使ったゲームや除雪機械の展示など土木事業に親しむためのさまざまなコーナーが設置されました。また、震災2周年を迎え、土砂災害3D体感装置や災害救助犬の訓練実演、復旧工事のパネル展示などが注目を集めていました。なかでも、子どもたちに一番人気が高かったのは建設機械に試乗するコーナーです。高所作業車に乗って15mの高さに上ったり、運転手といっしょにバックホーを動かしてボールつかみゲームをしたりと、大喜びで建設機械に試乗していました。



## 落ち葉踏みしめ謙信思う

10月29日(日)、まつだいウォーキングクラブ主催による古道松之山街道ハイキングが行われました。今回は、毎年5月8日の「七つ参り」で通る松茸神社参拝道を散策。市内外から参加した16人は、まつだい駅から菅刈集落を通って、起伏の激しい林間コースに挑みました。古道松之山街道は、高田から関東へ通じる道として上杉謙信も遠征で何度となく通った道と伝えられています。秋晴れの下、参加者は松茸神社で昼食をとりながら、いにしへのロマンに心浸っていました。



## 地域ICT未来フェスタ2006 in にいがた開催！

10月27日(金)～29日(日)、地球ICT未来フェスタ2006 in にいがたが朱鷺メッセをメイン会場に、県内4カ所で開催され、約72,000人が集まりました。このイベントは、地域情報化の推進を図ることを目的に、総務省が地方公共団体と連携して行っているものです。県内サテライト会場の1つ、千手中央コミュニティセンターでは、ロボットスーツのセミナーや、災害時の安否確認システムなどさまざまな最先端技術のデモンストレーションが行われ、1,000人を超える人が集まりました。

※ICT=Information and Communications Technology



躍進を続けるインドのIT産業を説明

29日(日)には、国際ICTセミナーとしてインド大使館情報担当公使アヌブ・K・タクール氏を迎え、現在、世界中から注目されているインドのIT産業の歴史とその将来性についての講演が行われました。ほかにも、在日インド女性による料理教室やミティラー美術館(大池)に所蔵されているインドの美術品の展示も行われ、来場した人たちは現在のICT大国の根本に流れる文化に触れることができました。



展示されたロボットスーツ



解説する山海教授

28日(土)に行われた最新ICTセミナー「ロボットスーツ(HAL)とロボット技術の実用化」では、体に装着することで何百キロも持ち上げることができるロボットスーツについて筑波大学山海嘉之教授による講演が行われ、大勢の人が集まりました。

tokamachi topics

## 秋の公民館まつり 各地域で大盛況！

中央公民館でのちんころ教室  
いろいろな表情のちんころ教室  
できました



市内各地域の公民館まつりが、9月下旬から11月上旬にかけて各公民館などを会場に開催されました。中央公民館では10月28日(土)・29日(日)の両日、講座生と利用団体による作品展示が行われたほか、ちんころ作り教室も行われ大勢の親子連れなどにぎわっていました。また、水沢公民館では、演芸会やもちつきのほか、地元水沢小学校の児童による郷土芸能「石場かち」など総合学習の成果も披露され、まつりに花を添えていました。そのほか、松之山公民館では、29日(日)の公民館まつりに併せて農業祭・芸能祭・美術展も開催され、会場となった自然休養村センターや体育館には大勢の人が訪れました。各会場とも目で口で耳で、秋の1日を楽しんでいました。



水沢地区公民館前で「石場かち」を披露する水沢小学校の児童



松之山の芸能祭で「ほたる会」による『涙そうそう』が披露されました



## 十日町市探訪 施設見学会で広さを実感

市内各地域の施設を巡り、より市を知ってもらおうと十日町市施設見学会が10月21日(土)、27日(金)の2日間開催されました。参加者は2日間で29人。見学コースは、本年度新たに建設された千手中央コミュニティセンターや中里なかよし保育園、市役所本町分庁舎、なめこ生産工場「松之山新山きのこ工場」を見学しました。また、十日町商店街の石彫シンポジウムで今年新たに設置された3点の作品や大地の芸術祭の作品鑑賞もルートに組み込まれました。参加者は、「1日の行程で市の広さを実感しました。それぞれの地域で特徴ある取り組みがなされていて、初めて知ることも多くありました」と施設ごとの案内にメモをとるなどして熱心に聞き入っていました。

交流を通じて地域振興を  
10月31日(火)、鷹乃湯(二ツ屋)でおかまち地域田舎体験推進協議会の設立総会が開催され、45人が出席しました。協議会は名ケ山・六箇地区の民泊農家25軒と宿泊施設の関係者で構成され、交流による地域振興を目指します。今年7月には港区立高陵中学校の生徒が農業体験を通じて地元と交流を行いました。協議会長の桑原正幸さん(塩之又)は、「来年は民泊農家33軒、100人の受入れを目標に頑張っていきたい」と抱負を述べました。



tokamachi topics

## スペシャルオリンピックスで大活躍！

11月3日(金)～5日(日)の間、2006年第4回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲームが熊本市で開催され、全国から約1,000人の選手が出場しました。十日町市からは水泳競技に山岸一麦さん(松代中)、柳七恵さん(南中)、山田三恵さん(小出養護学校)が出場し、山岸さんが50m平泳ぎで銀、柳さんが女子25m自由形で銅、山田さんが女子50m自由形で銅メダルを獲得しました。スペシャルオリンピックスは、知的発達障害のある人の自立や社会参加を目的に結成されたスポーツ組織で、熊本大会には全国各地から12種目に約1,000人が出場しました。



10月21日(土)に行われた激励会(市役所)



新潟県勢大健闘！  
おとと表彰式。看板には全国広報広聴研究大会の文字。9月28日(木)・29日(金)に岡山県倉敷市で開催された大会の中で行われた平成18年全国広報コンクールの表彰式です。賞状を受け取っているのは、広報紙都道府県の部で総務大臣賞を受賞した「県民だより」(新潟県)の担当者。市報とおかまち「だんだん」は広報紙市の部3席、組み写真の部6席を受賞しました。今年のコンクールでは、燕市(旧吉田町)、新潟市(旧白根市)もそれぞれの部門で上位入選するなど、新潟県勢の健闘が光りました。



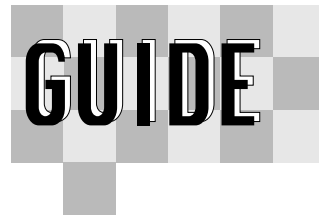
●日時 11月29日(水)午後1時30分～4時30分 ●会場 長岡リリックホール(長岡市) ●内容 講演会「企業における仕事と家庭の両立支援及び女性の活用必要性」(仮題) 武石恵美子

男女共同参画推進フォーラム  
ハッピー・  
パートナーフォーラム

●日時 11月23日(勤労感謝の日)午前10時～ ●会場 問合せ  
●千手温泉千年の湯(☎768-2988)

ミニ集会  
こどもたちは今

GUIDE  
催し



お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 757-3111

●日時 11月18日(土)午後7時～(開場6時30分) ●会場 市民会館 ●入場料 700円(当日8

市民吹奏楽団  
第32回定期演奏会

国民生活金融公庫、丸経資金市・県制度融資など、年末決済資金や賞与等運転資金及び設備資金の相談を受け付けます。 ●日時 11月14日(火)午前10時～午後6時 ●会場 十日町商工会議所(駅前) ●持参するもの 過去2期分の決算書・申告書、直近の試算表、印鑑 ●申込み・問合せ 前日までに十日町商工会議所(☎757-5111)

金融相談会

●日時 11月23日(勤労感謝の日)午前10時～ ●会場 問合せ  
●千手温泉千年の湯(☎768-2988)

千手温泉 千年の湯  
5周年感謝祭

氏(法政大学助教授)【パネルディスカッション】「ハッピーに働きたい」多様化する理想の働き方」 ●参加費 無料 ※保育ルーム・手話通訳有 ●問合せ 県男女平等社会推進課(☎025-285-5511)

新そばの会  
粉をこねて自作のそばを食べ

男女共同参画による社会づくりを推進するフォーラムを開催します。 ●日時 12月2日(土)午後1時～午後3時 ●会場 新潟ユニゾンプラザ ●内容 講演「変化する時代のワーク/ライフ・バランスく自分をリ・デザインする」 ●問合せ (財)新潟県女性財団(☎025-285-6610)

にいがた女と男  
フェスティバル2006

有機農業に関するパネルディスカッションと収穫祭を行います。 ●日時 11月18日(土)午後1時30分～ ●会場 クロス10・キナレ ●参加費 1,000円 ●問合せ NPO魚沼ゆっき(☎768-4048)

NPO魚沼ゆっき  
里の秋の収穫祭

00円) ※小学生以下無料 ●指揮 亀貝隆・山田好一 ●曲目 エル・カミーノ・レアル、ハウルの動く城メドレーほか ●プレイガイド イトー楽器・楽器のオギノ・中央公民館 ●問合せ 生越(☎757-2504)

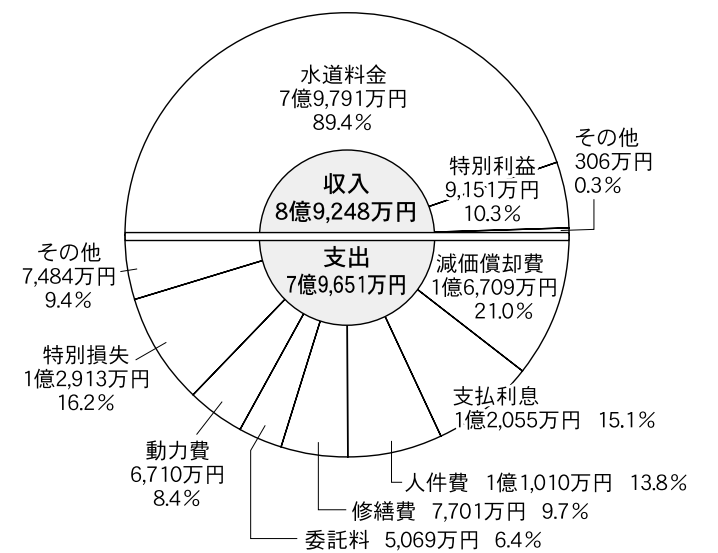
# 水道事業のお知らせ

平成17年度水道事業決算と平成18年度上半期の業務状況をお知らせします。

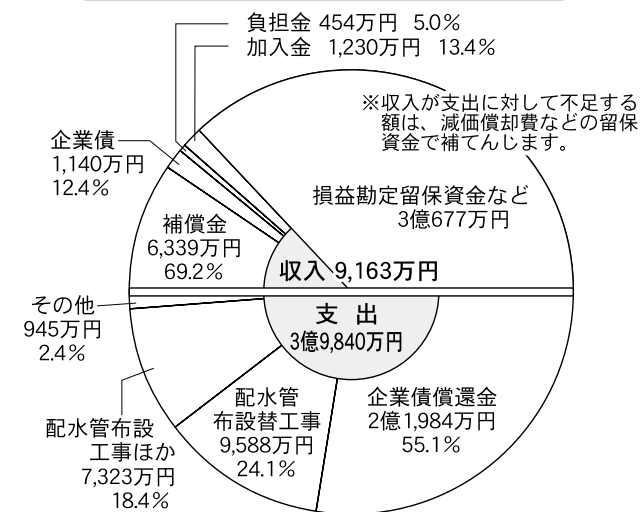
■問合せ＝水道局庶務係 ☎757-3115 (内線93・94)

## 17年度決算

### 収益的収入及び支出



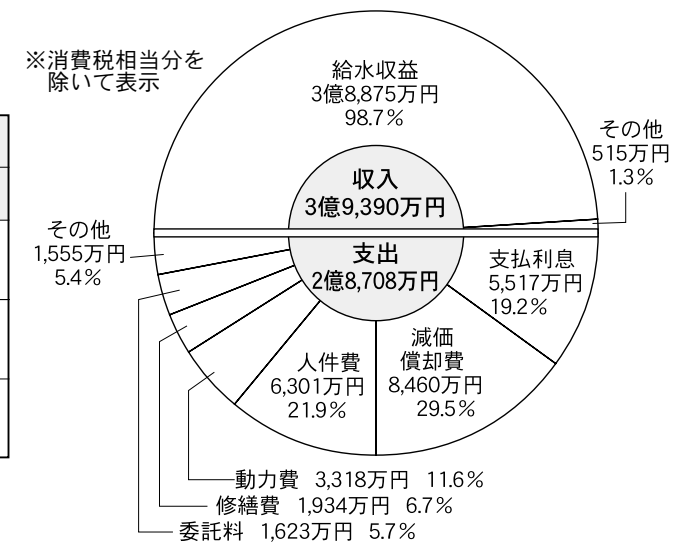
### 資本的収入及び支出



## 18年度上半期の業務状況

### 損益計算書

平成18年4月1日～9月30日



### 給水業務量の状況

平成18年4月1日～9月30日

| 区 分      |          | 18年度<br>上半期 | 17年度<br>上半期 | 比 較    |       |
|----------|----------|-------------|-------------|--------|-------|
|          |          |             |             | 増 減    | 比率(%) |
| 給水栓数 (栓) |          | 12,241      | 12,185      | 56     | 0.46  |
| 給水量      | 総 量(m³)  | 1,944,120   | 1,899,268   | 44,852 | 2.36  |
|          | 一日平均(m³) | 10,624      | 10,379      | 245    | 2.36  |

※給水栓数は調定件数(平均)です。

※給水量は、調定水量です。

## 「はぐくみのますづくり」 フォーラム

- 日時 11月24日(金)午後6時30分～午後9時
- 会場 クロス10
- 内容 ○基調講演: 大桃伸一氏(県立新潟女子短期大学教授) ○シンポジウム
- 問合せ 生涯学習課(☎757-8918) ●保育ルームあり

### ◆第2回幼・保・小・中 かけはし推進委員会◆

- 幼児期からの心の教育や連携について考えます。
- 日時 11月19日(日) 午後1時20分～午後4時30分
- 会場 市民会館・中央公民館(学校町1)
- 内容 ○基調講演: 岸井勇雄氏(県立新潟女子短期大学学長) ○中学校区単位での分散会 ほか
- 問合せ 学校教育課(☎757-3111内線312)

関連イベント・行事

### ◆まると冒険広場◆

- 子育てサークルや子育てに関わる団体による、子どもや親子でいろいろな遊びを体験するイベントです。友達同士、親子や家族で気軽に参加してください。
- 日時 11月26日(日)午前10時～午後3時
- 会場 中央公民館
- 内容 屋内ウォークラリー・おにぎりを作って食べよう・絵本の読み聞かせ・おもちゃのかえっこショップ・楽しいオカリナレッスンなど
- 問合せ 子育て応援ネットワーク事務局(生涯学習課内 ☎757-8918)



てみませんか。 ●日時 11月26日(日)午前10時 ●会場 枯木又地区交流施設のつとこい ●参加費 大人2,000円、中学生以下1,000円 ●問合せ 春川 (☎759-2216)

西川禎一おひとり座  
人形劇「きつねの  
おきやくさま」

●日時 11月18日(土)午後3時 4時 ●会場 川治公民館 ●入場料 無料(要予約) ●定員 90人 ●申込み 大熊医院、川治公民館、加賀書院 ●問合せ 加賀書院 (☎752-2114)

十日町おやこ劇場  
おはなしてんこもり

絵本の読み聞かせをします。 ●日時 11月25日(土)・12月9日(土)午前10時30分 11時30分 ●会場 加賀書院(市役所通り) ●問合せ 加賀書院 (☎752-2114)

「いのち・愛・人権」  
糸魚川展

【パネル展示】

●日時 11月21日(火) 27日(月) 午前9時 午後5時(初日は午後1時) ●会場 糸魚川市役所・糸魚川市民会館

(☎025-280-5198)



エコノミークラス  
症候群の相談と検診

中越地震によるエコノミークラス症候群が心配な人の相談と検診を行います。 ●日時 11月19日(日)午前9時30分 午後3時30分 ●会場 十日町病院 ●相談・検診料 無料 ●問合せ エコノミークラス症候群検診支援会事務局 (☎0258-8215801)

寄付ありがとう

10月25日届出分まで(敬称略)

- 地域福祉基金へ=厚生連中条病院患者会(11,450円)
- 交通遺児等援助基金へ=十日町オートクラブスポーツ(30,000円) 上町俄若衆連(32,955円) 十日町高校定時制生徒(27,846円) 十日町地区交通安全協会吉田支部(100,000円)
- 情報館へ=井之川正昭(本屋敷) 上村弘樹(土市1) 寺崎富司(旭ヶ丘) 高波恵(下川手) 庭野勇吉(高田町3西) 滝沢栄輔(本町東1) 滝沢議市(津南町)
- 博物館へ=湯沢健一(丸山町) 片桐君枝(春日町3) 岩田勉(下川原町) 星野元一(下山) 阿部竹二(山本町3) 服部隆(笹の沢) 小沢正吉(小泉2) 上村克子(下平新田) 滝沢栄輔(本町東1) 上村政基(上野) 高橋雪人(盛岡市) 高橋康文(沢内村) 中町鼎(港区) 国際梵字仏協会(甲斐市)

【記念講演会】「被差別民の文化と芸能」日本文化史における賤民」 ●日時 11月21日(火)午後3時 ●会場 糸魚川市民会館 ●講師 沖浦和光氏 ●問合せ 糸魚川市総務企画部総務課 (☎025-552-1511)



第28回十日町  
新雪ジョギングマラソン

雪に負けず、雪に親しみ、新雪の中を駆け抜けてみませんか。 ●日時 19年1月2日(火)午前8時 9時30分 受付 10時 開会式 10時30分 一斉スタート ●集合場所 十日町中学校 ●種目 3km・5km・10km・ハーフマラソン(各男女別) ●参加資格 年齢制限なし ●参加費 一般2,500円、高校生以下1,000円 ●申込み・問合せ 11月30日(木)までに、申込用紙(総合体育館に配置)・住所氏名を記入した返信用はがき・参加費を総合体育館(〒948-0072 西本町1 ☎752-4377)に持参または郵送(参加費は小為替または現金書留)



税務職員を装った  
不審電話に注意

税務職員を装い、現金自動預け払い機から現金を振込させる「振込み詐欺」による被害が発生しています。税務職員が電話で①還付金受け取りのために金融機関などの現金自動預け払い機の操作を求めること②納税のために金融機関の口座を指定して振込を求めることなどは行っていません。また、フリーダイヤル(0120ではじまる番号)の電話の設置もしていません。不審な点があるときは問い合せてください。 ●問合せ 十日町税務署 ☎752-3181

十日町テニス協会  
レディース部員募集

硬式テニスを楽しみませんか。 ●日時 毎週水曜日午前10時 正午 ●会場 総合体育館 ●参加費 入会金3,000円、月会費2,000円 ※1か月無料体験可 ●申込み・問合せ 滝沢 (☎757-0896)



【福あかね会施設長募集】

施設増設にともない、平成19年4月1日付け採用の施設長を募集します。 ●募集人員 1人 ●受験資格 19年4月1日現在で満57歳 62歳の人で社会福祉介護保険などに従事した人。または、これと同等以上の能力のある人 ●採用条件 広域行政圏域に住所がある人。自動車普通免許所有の人 ●募集締切 11月25日(土)までに申込書(申込先に配置)、免許・資格証の写し、健康診断書の写しを添えて申込んでください ●申込み・問合せ (福あかね会) ☎768-4013

ヤル(0120ではじまる番号)の電話の設置もしていません。不審な点があるときは問い合せてください。 ●問合せ 十日町税務署 ☎752-3181

千年の湯臨時休館

定期点検のため11月29日(水)・30日(木)は臨時休館になります。 ●問合せ 千手温泉千年の湯 (☎768-2988)

光の館臨時休館

定期点検のため11月29日(水)は臨時休館になります。 ●問合せ 光の館 (☎761-1090)

労働相談窓口

労働者・事業主を問わず、労働に関するさまざまな相談に応じています。専門的な相談への助言は、弁護士や産業カウンセラーが行います。(予約制) ●相談時間 月曜日 金曜日(休日除く) 午前8時30分 午後5時15分 ●会場 長岡労働相談所(長岡市四郎丸173-2) ●相談・問合せ ☎0258-376110

11月は建設雇用改善  
推進月間です

建設産業の発展を図るため、

忘れていませんか  
国の被災者生活再建支援金の  
申請・報告期限が迫っています

中越地震における国の被災者生活再建支援金のうち、家賃などに対する支給申請手続が済んでいない世帯は、下記の期限までに申請してください。

【対象世帯】住宅被害が全壊(半壊の住宅の全部解体も含む)または大規模半壊で民間住宅家賃・施設利用料・宿泊料などが発生した世帯

※ただし、世帯の収入制限があります

【支給額】月額家賃などの2万円を超える額(支給総額の上限有り)

【申請期限】

|              |             |
|--------------|-------------|
| 申請書の提出期限     | 平成18年11月22日 |
| 対象となる経費の支出期限 | 平成18年12月22日 |
| 実績報告書の提出期限   | 平成19年1月22日  |

|        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| 申請・問合せ | 防災安全課(内線171・172)<br>または各支所市民生活課 |
|--------|---------------------------------|

運動習慣普及に関する  
ロゴマーク原案募集

運動習慣の普及・定着を推進する活動に使用するロゴマークの原案を募集します。 ●応募資格 県内に在住する小学生以上の人 ●テーマ 健康づくりのための運動習慣の普及・定着 ●キーワード 健やか、爽快感、笑顔、人との交流 ●シンボルマークの規格 ①画材、色彩は自由(見やすいものであること) ②画用紙A4サイズ(210mm×297mm) 縦・横自由(作品の余

建設業で働く人たちの雇用の安定・福祉の向上・労働災害の防止などの推進に取り組んでいます。建設業の雇用改善を支援する助成金制度もあります。 ●問合せ ハローワーク十日町 (☎757-2407)

まちづくりだんぎ

川西地域の市議と住民による座談会

官民協働の地域づくりに向けた懇談会を開催します。 ●日時 11月26日(日)午後6時 8時30分 ●会場 千手中央コミュニティセンター ●入場料 無料 ●問合せ 「まちづくりだんぎ」実行委員会 高橋 (☎090-5408-5068)

電話帳配達・  
回収のお知らせ

11月22日(水)までの間、新しい電話帳(タウンページ・ハローページ)を配付します。その際に、古い電話帳の回収を行います。留守の場合は別途回収に伺いますので、ご協力をお願いします。 ●問合せ 電話帳配達十日町事務所 (☎750-5523)

よさこいだわ

▼野中小学校の閉校式取材した際、80歳を越えるお年寄りと小学生が同じ校歌を同じ思いで歌う姿に、地域のよるところとして学校という存在がいかに大きいかわかることを実感しました。実際、角が取れなくなった階段の手すりや、土色の下駄箱、校庭のうんていに何とも言えない懐かしさを感じます。当日に除幕された記念碑に書かれた短歌を読むと、地域の人たちが関わって、学校を支えてきた姿が思い返されます。『学び舎の／懐かし／想い／』とこしえに／我ら集いて／語り継ぐ／

▼現在、野中小ではテレビ局によって、今年1年を追った番組が制作されています。来年、もしかしたら、テレビ画面で野中小学校の姿を見ることができるかもしれません。



(南)

▼先月行った施設見学会は市内1周約70kmほどの行程でした。今回は、新しい施設を中心に紹介させていただきました。私もご案内しつつ新たな視点で地域を見つめる良い機会でした。石彫シンボジウムの作品を回ると見どころが、普段何気なく歩いていると見過ごしがちな作品に目を留めると、製作の意図が伝わってきて硬く冷たい石も柔らかくぬくもりさえ感じます。また、松之山美人林は四季を通じて趣を覚えます。自然の美しさを保ち続けるため地元の皆さんによる保全活動は年を通じて行われています。施設紹介も然り、かわかるソフトラ面での取り組みにも目を向けなければと思います。もちろん、この市報でもです。



(鈴)





携帯サイト



おやこでぞう



布施 <sup>あおい</sup> 葵さん (1年)

近くの原っぱで、いろんな動物たちがかくれんぼをして遊んでいたらいいなあ。赤ちゃんぞうはお母さんといっしょにお鼻のシャワーで花や木に水くれもしているよ。



服屋さん



小野塚 <sup>れみな</sup> 玲三奈さん (3年)

私は大きくなったら松之山で洋服屋さんをやりたいです。ベルトやプローチもあってきれいなお店にしたいです。商品棚を2段にしたり、ハンガーで洋服をつるしたりしていっぱいそろえたいです。



山菜採り



渡邊 <sup>まさと</sup> 雅人さん (5年)

春、近くの山にお父さんと山菜採りに行ったところを描きました。急な坂だったので木につかまって、足に力を入れてふんばりました。木の新緑がきれいでした。



宇宙の旅



福原 <sup>ちさと</sup> ちさとさん (2年)

ロケットの形をした輪投げの的棒を作りました。ピースのお星さまや土星もあって、きれいな宇宙を宇宙人が旅をしているところです。私も宇宙に行ってみたいです。



お弁当配達



<sup>やすはる</sup> 戸邊 康治さん (4年)

4年生のみんなで一人暮らしのおじいさんやおばあさんにお弁当配達に行きました。「ありがとう」って言われてうれしかったです。みなさんいつまでも元気であってください。



ベランダから見た好きな風景



福原 <sup>めく</sup> 萌さん (6年)

教室から見た7月ころの風景です。私はこの風景が好きです。勉強しながら時々見たりすると落ち着きます。いつまでも緑の多い自然豊かな松之山であってほしいです。



# ジュニア芸術祭

17

松之山小学校